

大阪 保険医新聞

9/15
2021年第1405号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 和田和典
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

旺盛に国会議員へ働きかけ

総選挙対策で小澤理事長先頭に懇談

■診療報酬、コロナ、金パラ問題要望
今秋の総選挙へ向け歯科医療の改善や会員の要望実現へ向け、協会は小澤理事長を先頭に大阪選出の衆参両国会議員への働きかけを強めている。これまでに藤田文武(維・衆)、村上史好(立民・衆)、清水忠史(共・衆)、大門美紀史(共・参)各議員と懇談し、①診療報酬改定での歯科医療改善、②金パラ「逆ザヤ」問題、③新型コロナ対策、④患者の窓口負担問題について、協会の要望を紹介し意見交換した。あわせて、「保険で良い歯科署名」の紹介議員となってもらえるよう要請している。大阪選出の衆参の全議員と、議員事務所が大阪府内に所在する比例近畿ブロック選出議員に対して懇談を申し入れており、今後、自民党議員なども実施予定。

改善などを求めた。藤田議員は「これを機会にぜひつながりをもっていきたい」などと話した。8月25日に藤田事務所でも実施した。

村上議員(立憲・衆)は「保険で良い歯科署名」の紹介議員を引き受けて

と暮らして守ることを基本政策としていっていると述べ、引き続き保険で良い歯科医療の活動への協力を表明。「国民の健康を守る為には、政治を交



写真①右から平尾清司副理事長、村上議員、小澤理事長、写真②右から大門議員、清水議員、小澤理事長、小山栄三相談役、辰巳氏、写真③藤田議員

厚労省コロナ感染 支援金25万円

令和2年度申請分
交付の決定通知が来ない…
支援金コールセンターに確認を

新型コロナウイルス感染拡大防止等支援金(25万円)の交付の大幅な遅れをめぐって、協会に相談が多数寄せられている。今年2月末までに申請した令和2年度分については、申請した医療機関がコールセンターに確認しても受付状況が不明であるケースが一定数発生している。

まだ交付の決定通知を受け取っていない先生は、念のためコールセンターに確認されることをおすすめする。照会の際は「273+医療機関コード」と医療機関名を伝え、「受理されているかわからない」「連絡するがいつになるかわからない」等と対応された場合は協会へご相談を。
支援金コールセンター (0120-336-933)

令和3年度申請分
9月末締め切り迫る

令和3年度分の申請締め切りが9月30日(当日消印有効)に迫っている。申請時には①申請書のコピーを取る②送付は追跡可能な方法(レターパック、特定記録など)を用いることをお勧めする。「手書き用申請書」をご希望の先生は協会まで(06-6868-7731)。なお、令和2年度申請者は交付の対象外。

え、次の総選挙でかならず政権交代を実現しなければならぬ」と強調した。懇談は8月30日に保険医会館で実施した。

大門議員は、感染症対策補助金の遅延問題について、厚労省に確認し、改善に向けて動きたいと約束した。懇談は9月1日に保険医会館で実施し、同党の辰巳孝太郎前参院議員も同席した。

写真で見る 協会創立50周年

1993年 診療報酬改定へ向け府歯と懇談



1994年の診療報酬改定へ向け協会は大阪府歯科医師会と懇談した。改定の焦点と見られていた特定療養費や変動給付率制度などについて意見を交わした。

日本維新の会は75歳以上の窓口負担2割化に賛成するなど、主要政策で政権と連携を強めてきた。「無責任政治」の担い手である維新の実態を、二宮厚美氏(神戸大学名誉教授)に寄稿(8月31日記)してもらった。

神戸大学名誉教授 二宮厚美



瓜二つの無責任政治
来たる総選挙で、まず問われるのはコロナ対策における菅政権の責任である。ただコロナ対策の責任に限ってはいえ、大阪維新の「無責任政治」は菅政権に優るとも劣らず、両者は瓜二つである。菅政権は大阪維新による「無責任政治」の帰結は、一言でい

えば、「医療崩壊」であった。8月下旬、ますます深刻化する医療崩壊を前にし、吉村府知事は苦し紛れに「野戦病院」構想を打ち上げたが、実は、自宅療養中に亡くなる感染者の続出という「大阪のよきな事態」(コロナ対策分科会会長尾身茂氏の弁)、NHKが「近代の日本ではあり得ないことが大阪で起こった」と報じた「医療崩壊」は、大阪ではすでに21年2月から5月の「第四波」において起きていたのである。感染症対策において、必要でありかつ可能である受療を入院制限・拒

否によって遮断し、多くの患者を自宅療養のままに死に至らしめるのは、歴然たる「医療崩壊」を物語るものにはかならない。大阪の維新政治は、この「医療崩壊」を全国に先駆けて進行させ、これを菅政権が「第五波」において全国化したのである。

維新政治による「医療崩壊」の歴史的ルーツは、大阪維新の元祖・橋下時代の保健所つぶし、病院統廃合、公衆衛生軽視等の乱暴な新自由主義政策に遡る。維新の創設者橋下・松井両人と安倍・菅コンビの盟友関係は、よく知ら

れたことだが、その悪質な連携ぶりはコロナ・パンデミック下の「医療崩壊」において白日のもとにさらされたのである。
政権の重要政策に協力
ただし、菅政権と大阪維新の「同じ穴のムジナ」関係は、双子のような瓜二つ関係にとどまらない。大阪維新が担ういま一つの役割は、菅政権を補完する役割、あるいは「コロナ敗戦」によって菅政権が崩れかかっている時に、政権を補修・補強し保守する役割にある。改憲推進、社会保障抑制、IR誘致策等こそ

総選挙で問われる課題は、維新によるこの菅政権補修・補強の役割を見抜くことである。先の横浜市選はこの点で重要な教訓を残した。それは、野党分断、菅政権補修の役割を担う維新勢力が出番を持たなかったところでは、菅首相の牙城も野党共闘の前に一気に崩れ落ちるということである。この教訓は特に大阪において重い。
(Y)

政権を補完・補強する大阪維新

求人情報の更新
協会ホームページの求人情報は9月15日に更新します。
URL
http://osk-hok.org/job/

歯界
今年敬老の日
9月20日だ。敬老の日
は、昭和22